

国の長期債務残高について

○普通国債残高と国の長期債務残高の推移

項目	令和5年度末 (実績)	6年度末 (補正後予算)	7年度末見込み (予算)
普通国債残高	1,054兆円程度 (1,029兆円程度)	1,104兆円程度 (1,060兆円程度)	1,129兆円程度 (1,074兆円程度)
長期債務残高	1,080兆円程度 (1,055兆円程度)	1,133兆円程度 (1,088兆円程度)	1,159兆円程度 (1,104兆円程度)

(注1) 令和5年度末までの()書きは翌年度借換のための前倒債発行額を除いた計数。令和6年度末及び令和7年度末の()書きは、翌年度借換のための前倒債限度額を除いた計数。

(注2) 上記の長期債務残高は、地方の負担で償還される交付税及び譲与税配付金特別会計の借入金残高（令和7年度末で26兆円程度）を除いた値。

○国の長期債務残高（令和7年度末見込み（予算））の内訳

普通国債	1,129兆円程度
うち建設国債	(306兆円程度)
うち特例国債（注1）	(791兆円程度)
うち減税特例国債	(0.2兆円程度)
うち承継債務借換国債（国鉄・林野等）	(20兆円程度)
うち復興債	(5兆円程度)
うちG X 経済移行債	(5兆円程度)
うち子ども・子育て支援特例公債	(1兆円程度)
交付国債、出資国債等	8兆円程度
一般会計借入金	6兆円程度
特別会計借入金（注2）	16兆円程度
合 計	1,159兆円程度

(注1) 特例国債残高には年金特例債（2兆円程度）を含む。

(注2) 地方の負担で償還される交付税及び譲与税配付金特別会計の借入金残高（26兆円程度）を除いた値。

このほか、令和7年度末の財政投融資特別会計国債残高は91兆円程度の見込み。